

平成 17 年度

第 5 号

(通)第 16 号

SEUシニアクラブ会報

自主
相互扶助
社会貢献

事務局: 長野県諏訪市大和 3-3-5 セイコーエプソン労働組合内 TEL・FAX:0266-53-5820 Email:seu_scnt@moon.odn.ne.jp

月日のたつのが異様に早く、今年度のSEUシニアの活動も半ばにさしかかりました。
各部会とも計画に沿って活動が展開されています。日毎に春の訪れを感じ、気分もわくわくしてくる今日この頃です。今回も活動の報告や今後の行事計画などをお知らせいたします。思いきって外に飛び出し、皆で活動に参画しましょう。お待ちしております。

専門部会活動状況

活動部会

(二月度土曜サロン報告)

2/26日(土)13:00から、ゆうむ25で開催されました。今回は「春まじか「お気に入り写真」の撮り方のコツを勉強してみませんか」と題して会員の平林重義さんに講師をお願いして、写真講座が開かれました。

会員15名が出席して、良い写真 良い作品を撮るための講義を受けました。会場では平林さんの撮影したA3の写真30点あまりが展示された、ミニ写真展も開かれました。

またコ-ヒ-なども出たりして、楽しい集いとなりました。このサロンは毎月開催されますので、会員の皆さん、お出かけ下さい。

(三月度土曜サロンのお知らせ)

3月の土曜サロンは 3月26日(土)13:00~16:00「ゆうむ25」401会議室で行います。テーマは春夏の「家庭菜園」です。家庭菜園をやっておいでの方々にふるっておいでいただき、おすすめの野菜作りテクニック苦労話など紹介し合っ、今年の野菜作りに役立てていただけたらと、考えております。

(四月度土曜サロンのお知らせ)

4月23日(土)「ゆうむ25」です

社会貢献部会では福祉施設へ古布の清拭布を提供する活動を行っています。

4月度の土曜サロンは社会貢献部会とタイアップして、皆さんから出して頂いた布で清拭布の裁断作業を行います。女性の参加、大歓迎です。お力をお貸しください。各自ハサミ持参でお集まりください。

社会貢献部会



諏訪市中洲 3月5日開花

環境美化活動のお知らせ!

3/24日(木)午前10時~12時まで、旧小松家具店前六斗橋~河口大橋までの上川土堤(左岸)のゴミ拾いを行います。

諏訪退職者連合との、共催で実施する諏訪湖浄化活動の一環です。

雪が積もっている間に捨てられた。たばこの吸がら、ポイ捨ての飲料容器などで汚れが目立ちます。

参加できる方は 午前10:00 までに湖畔ヨットハ-バ-にお集まり下さい。

多くの方のご参加をお願いいたします。

お力を貸してください！

福祉施設「西山の里」支援活動で清拭布の提供を行っています。
前号でも会員の皆さんにお願いしてきましたが、引き続き「木綿の古布・古衣」を集めています。

浴衣・肌着など洗濯をした状態で捨てずに福祉活動にご協力下さい。下記役員までご連絡下されば戴きに伺います。

連絡先役員：平林健治	5 2 - 3 7 9 2	後藤茂人	5 3 - 0 0 9 8
有賀吉治	5 3 - 5 7 5 8	内山まさ子	5 3 - 3 6 9 3
久保田永子	5 3 - 6 2 9 6		

Web部会

かゆいところに手が届く！『孫の手』パソコン教室

4 月度講座は休校し、5 月連休明けからスタートです！

「孫の手」パソコン教室は、開講から 4 ヶ月を経過しました。
この間に、「パソコン入門」「インターネット入門」「Word で年賀状に挑戦」「パソコンで確定申告書作成」「パソコン広場」「ホームページ作成(初級)」などの講座を企画し、延べ 100 人以上の会員・ご家族の皆さんにご参加いただきました。

そして、出会った会員の皆さんを通じて、「孫の手」パソコン教室を企画してよかった！と手ごたえを感じています。

この 4 ヶ月の経験をもとに継続した教室運営になるよう、カリキュラムや教材の整備を行い、5 月連休明けから本格的にスタートさせたいと思います。

ついては、4 月度は準備作業のため休校として、新たな講座の企画と募集は行いませんので、よろしくお願いします。



SEUシニア事務局から

事務局体制整備について

SEUシニア事務局の体制を次のように整備しましたので、お知らせ致します。
今後連絡や問い合わせなどは下記の専用ラインでの取り扱いとなりますのでよろしくお願いいたします。

尚、SEUシニアで扱っている「火災共済の関係」も同様に、同じ専用ラインでの取り扱いとなります。

場 所： SE 組合事務所内

担 当 者： 小池 貴子さん（3月11日から SEU シニア事務局員に就任しました）

（勤務日と時間 月、木曜日 12:00 から 16:00）

専用 TEL・FAX： 0266 - 53 - 5820

e-mail： seu_scnt@moon.odn.ne.jp

（担当者勤務時間以外は留守番電話となりますが、火災共済など緊急の場合は
“JAM共済長野支所 TEL:0266 - 28 - 6011” へご連絡下さい）

メールアドレス登録のお願い

事務局の体制が整ってきました。事務効率向上と経費節減のために、今後 e-mail の活用を考えています。現在メールアドレスをお持ちの方は是非ご協力頂き、登録をお願いいたします。登録方法は事務局へメールにて登録の意思をお伝え頂くだけで結構です。

ご協力の程よろしくお願いいたします。

土曜サロン・・春風の中へ・・・

・・・頼朝が夢を描いた源氏ゆかりの古都

鎌倉バスハイクのご案内

活動部会

新緑まばゆい、古都鎌倉のバスハイクを次の内容で実施します。

建久3年（1192年）義経の兄頼朝は、平家を討ち滅ぼし鎌倉幕府を開きました。史上初の武家政権でした。またこの鎌倉は頼朝にとって、父祖伝来の地でもありました・・・その地を訪ねて源氏の歩んだ跡をたどります。多くの皆様のご参加をお願いいたします。

1. 日 時 17年5月30日(月)
2. 出 発 午前7:00前後（参加人員と乗車地点により詳細決定）
3. 順 路 諏訪～中央道相模湖～厚木～鎌倉 *往復とも同一コースとなります。
4. 帰 着 午後7:00前後とします
5. 会 費 5,000円（昼食込み・拝観料含まず希望する場合要一社100円～300円）
6. 募集定員 28人とします。（バス定員の関係）
7. 申し込み期限 3月31日(木)
8. 申し込み（幹事）次のどなたかに 電話 をお願いいたします。
河西邦夫 0266-53-0537 小松保美 0266-28-1362 小口陸男 0266-23-1922
中沢純雄 0266-53-5486 渋井富江 0266-52-5663
9. ハイキングコース

	20分	15分	(駐)	5分	
元鶴ヶ岡八幡宮	—	寿福寺	—	鶴ヶ岡八幡宮	— 若宮堂
20分	10分	(駐)	10分	10分	
—	頼朝墓	—	鎌倉宮	— 永福寺跡	— 瑞泉寺

注) 歩行時間は約1時間30分ですが、駐車場間で（駐印）適宜バスでの移動を計画します。

鶴ヶ岡八幡宮：源 頼義（頼朝より5代前）が1063年、前九年の役のお礼として源氏の氏神である石清水八幡宮を勧請して祀った。（今の名称は由比若宮）

* 1180年、頼朝は安房から、大軍を率いて鎌倉入りを果たし、先ず訪れたのがこの八幡宮という。

* その八幡宮を山側の地に移し、鶴ヶ岡八幡宮を造り、隣地に政庁大蔵御所を構えた。

寿福寺：（鎌倉五山の第三位）1202年北条政子が、夫頼朝の菩提を弔うためこの寺を建立した。

ここは、頼朝の父義朝が屋敷を構えていた場所。頼朝には特別の想いがあった。

左手裏山に、墓地があり、岩窪墓地の中に北条政子とその子3代将軍実朝が眠っている。

鶴ヶ岡八幡宮：（源氏の祭神を祀る）鎌倉の過去から現在までの象徴的な存在。

* 東隣りの地に自らの、館でもあり政庁でもある大蔵御所を建てる。

- * 日本で初めて生まれた、武家政権の精神的拠点を鶴ヶ岡八幡宮に、権力的拠点を大蔵御所に定めた。大蔵御所は 1212 年焼失。その跡地に今は清泉小学校が建っている。
- * 頼朝は、1182 年妻政子の安産を祈って、参道の 2 の鳥居と 3 の鳥居の間に、有名な団葛を作った。

若宮堂： 義経の妻、静が兄弟の情を訴え、夫義経への許しを請うて、歌いながら舞った堂として伝えられている。

頼朝の墓 孤影悄然！現在は石塔のみが残り寂しげ。

永福寺跡：奥州の戦いで滅した、義経などの霊を慰めるため頼朝が建立した寺。平泉の二階堂大長寺院を模して作った壮麗な寺という。このあたりの地名は二階堂。由来を記した石碑のみ。

- * 頼朝は、1189 年奥州攻めから帰って、直ちにこの寺の建立を命じている。
- * 永福寺から走る道の西の端に、父義朝の館のあった寿福寺がある。
- * 南北の軸としての若宮大道（由比ガ浜～鶴ヶ岡八幡宮） 東西の軸としての寿福寺～永福寺への道。この 2 本の道が、頼朝が鎌倉という都市に描いた夢の「軌跡」だったという。

鎌倉宮：後醍醐天皇の皇子 護良親王を祀る。親王が、幽閉された土牢・親王墓所がある。

瑞泉寺：つつじ・ばたんなどの花、夢窓疎石の作った庭園がある。 1327 年創建

今回の企画では街並みを少しそれた、12 世紀末の鎌倉の面影をたどります。

